



## <新たな学校教育に向けて>

6日の始業式、7日の入学式を経て、新年度は、生徒数343名でスタートいたします。昨年度末に、学校教育目標の変更については、お知らせをいたしましたので、加えて、今年度の重点目標について、お知らせいたします。

### <教育目標>

中野区教育ビジョン、中野区教育委員会の教育目標の精神の基づき、生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力をはぐくむとともに、規範意識の高い、心身ともに健やかな生徒の育成を目指す。

#### 〔自律、尊重、創造、挑戦〕

- ◇自ら考え、判断し、行動する生徒の育成
- ◇違いを理解し、他者を尊重する生徒の育成
- ◇豊かな発想をもち、創意工夫する生徒の育成
- ◇変革やチャレンジをし続ける生徒の育成

「二中を世界に誇れる学校にしよう!」を合い言葉に、生徒とともに学校生活の見直しを図る。また、これからの未来を切り拓く力を生徒に培って行くことを意識し、授業等の改善に取り組む。

### ◆GIGA (Global and Innovation Gateway for All) スクール対応 [授業改善]

「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する」ために・・・

- 生徒一人一人がタブレット端末を“文房具のように使用する”ことを前提とした授業を構築する。  
(インターネットで調べるなどではない)
- 意見等の共有や協働学習を行う道具としてタブレット端末を活用する。
- 生徒が、自分で学ぶことができるコンテンツを使用する(学びを止めないための準備)

### ◆学習評価の改善 [「妥当性」、「信頼性」のある評価]

- 4観点から3観点到整理された。  
「関心・意欲・態度」、「思考・判断・表現」、「技能」、「知識・理解」  
→「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」  
これらに対し、適正な評価材料を収集するところから、見直し構築する。

### ◆学校生活の改善 [生徒会を中心とした校則等の見直し]

- 生徒自らが、学校生活を見直し、改善する意欲を大切にする。不要なルール等は廃止、改善すべきものはきちんとした手続きをとって、変更していく。

### ◆特別支援教室の運営

- 週1回程度の巡回指導が開始される。(中野中学校の教員)  
それ以外の4日間において、特別支援教室にその他の機能を持たせます。
  - ・保健室登校等、不登校対応
  - ・心の教室相談員との連携
  - ・ナイーブな生徒のケア

### ◆不登校生徒対応

- 国の対応スタンスが切り替わった〔教育機会均等法〕ことに鑑み、N中等の外部機関に登校する生徒への支援及び外部機関との連携を充実する。

## ◆小中連携教育

○学力向上をテーマとし、算数・数学、外国語は具体的な連携の上、取り組む。さらに、様々な教科で、心理学・脳科学を効果的に活用し、学力の伸長を実現する。

## ◆コミュニティ・スクール〔学校運営協議会及び地域学校協働本部の設置〕への準備

○社会に開かれた教育課程の実現のためにも必要

二中は、「世界へ羽ばたく人材の育成」をスローガンに、PTA、学校評議員とともに、地域の核として「世界に視野を向け、地域に貢献することができる人材」を育成する。『地域や学校を誇りとする生徒』、『多様な価値を理解する生徒』の育成に重点を置き、教育活動を行うとともに、今後の中野二中の10年の方向性を定めていく。

大きくは7項目を重点として掲げさせていただいております。

特にGIGAスクール対応のため、一人1台のタブレット（iPad）の配布を、4月14日～16日かけて、学年ごとに行います。その際、新しいGoogleのアカウントの配布等、基本的な機能の使い方について、生徒の皆さんと一緒に確認してまいります。iPadは、家庭にお持ち帰りいただき、充電して学校に持ってきていただくようになります。

また、株式会社学研未来さまと共同研究を行うため、今年度は、学研のオンライン教材である「ニューコース」（問題集）と「ニューワイド」（百科事典）を無料で使用できるようになっています。

## <入学式について>

7日に行った入学式での「歓迎のことば」と「誓いのことば」をご紹介します。

### 「歓迎のことば」

この春は、早い時期に春一番が吹き、気温も高く、気持ちの良い日が多い季節となりました。

新入生の皆さん、この第二中学校へのご入学おめでとうございます。

いま、新しい制服を着て、ここに座っているみなさんは、今日からこの学校で、共に生活する一員です。

服装、友人、先輩、先生・・・あらゆることが、小学校とは違った環境になるため、緊張や不安でいっぱいという人がいるのではないのでしょうか。でもそれは、今、あなたの隣や前後に座っている人も、きっと同じです。皆同じスタートとなるので、気にせず、勇気を出して自分からコミュニケーションをとってみてください。きっと素敵な仲間が見つかると思います。

さて、みなさん、中学校にはどのようなイメージをもっていますか。私が入学するときは、部活動がとても忙しく、またテストがたくさん行われるのだろうと少し不安な気持ちでいました。ここで中学校生活について少し、お話ししたいと思います。

まず、部活動についてです。二中には、運動・スポーツを主に行う運動部と、吹奏楽や茶道などの文化部、I組の生徒が活躍するチャレンジ部など、さまざまな部活動があります。その中から、ぜひ自分が頑張りたいと思う部活を見つけてほしいと思います。仮入部とって、いろいろな部活動を体験できる機会があるので、自分に合った部活が、きっと見つかると思います。

また、それぞれの部活には、私たち先輩がいます。どの部活の先輩も、優しく、ていねいに教えてくれますので、遠慮せず、好きなことにチャレンジしてみてください。みなさんの入部を、心から楽しみに待っています。

次に学習についてです。中学校では、定期考査といい、自分の実力を知るための大きなテストが、年に4回行われます。4回と聞くと少なく感じる人も居るかもしれませんが、テスト範囲に対して、



計画的に勉強していく必要があります。しかし、不安に感じる必要はありません。定期考査は、普段の授業を大切に受けていけば、きっと大丈夫です。そして各教科の先生も、わからないところは優しく教えてくださるので、心配せず、安心して、日々の勉強に取り組んでください。

最後に、私たち2・3年生から、新入生の皆さんに、贈る言葉を紹介します。私の後ろにかかっている「友情」という言葉をご覧ください。

新型コロナウイルスの影響で、昨年は行事など、縮小や中止となってしまったものもありましたが、中学校では、さまざまな行事があります。それらは、小学校とは違い、実行委員の生徒を中心として、準備や運営をしていきます。私たち生徒が中心となって行事を作るので、終わった時には大きな達成感を味わうことができます。

ただ、そのためには、自分の周りの人やクラスの仲間と積極的に会話したり、お互いを尊重し合ったりして、友情を育んでいく必要があります。すでに、お互いのことを知っている人もいれば、中学校で初めて会う人も居ると思いますが、その中から、自分の一緒に友人と出会えるかもしれません。お互いに相手を思いやり、第二中学校の3年間で、良い友情を築いていきましょう。

皆さんが「二中でよかった」と思える、楽しい生活が送れることを、心からお祈りして、在校生のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和3年4月7日

在校生代表 永井 日奈子

続いて、「誓いのことば」です。

## 「誓いのことば」

春風が心地よい季節となりました。今日この日、私たち新入生117名は、無事に入学式を迎えることができました。本日は、未だ新型コロナウイルスへの不安もある中で、このような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。



私が、中学校生活で楽しみにしていることは、運動会です。私の姉が、この第二中学校の卒業生で、姉の運動会を見たことがあります。その中で、クラスや学年が一丸となって、勝利に向かって頑張る姿を見て、強いあこがれを感じました。私も、あの日見た先輩方と同じように、中学校の仲間と協力して頑張りたいと思います。

また、小学校の修学旅行は中止になってしまい行けなかったのが、中学校で行ける状態になれば、小学校の分も楽しみたいと思います。

一方で、小学校とは違い、中学校では勉強する環境が大きく変わります。学ぶ教科が増えたり、算数が数学に変わったりと、より内容が難しくなります。また、教科ごとに担任の先生がいたり、定期

テストがあったりと、中学校で初めて経験することもあります。こうした変化は楽しみでもあり、不安もありますが、先生たちと一緒に、ひとつひとつの内容をしっかりと理解して、力をつけていきたいと思っています。

不安なこともたくさんありますが、それ以上に新しい仲間との出会いや学校行事など楽しみも多くあると思っています。これからの三年間は、勉強も学校生活も、全力で頑張っていきます。

入学したばかりで、右も左もわからない新入生ですが、どうか、先生方、上級生の皆さま方、地域の方々、あたたかい目で見守っていただき、ご指導くださいますようお願い申し上げます。

また、先輩方が築いてこられた、第二中学校の伝統を引き継ぐとともに、新たな伝統を作っていくように努力しますので、みなさま、どうぞ、よろしく願いいたします。

令和3年4月7日

新入生代表 竹鼻 孝太郎





## <教職員の異動について>

### お世話になった先生方

副校長	高石 正伸	退 職
国語科	太田 圭祐	小金井市へ異動
理 科	森 貴美子	江戸川区へ異動
養 護	神棒砂知子	区内異動
特 支	白瀬まゆ美	葛飾区へ異動
講 師	浦野 貴子	(数学科)
講 師	佐藤 愛	(理科)
講 師	石本 英樹	(美術)
講 師	林田理香子	(家庭科)
講 師	大島 秀信	(美術科)
栄養士	山田実加子	品川区へ異動
心の教職員	丸山 絵美	退 職
支援員	世良 南海	区内異動

### お迎えした先生方

副校長	井出 宇郎	世田谷区より昇任
国語科	佐藤 和奏	新規採用／初任者
数学科	横溝 昭平	新規採用／初任者
理 科	矢澤愛希子	日野市より異動
養 護	森田 彩	江戸川区より異動
講 師	森田りと子	(美術科)
講 師	菅澤奈々恵	(家庭科)
特別支援教育専門員	野口 寿治	区内異動
栄養士	山崎 梨奈	新規採用
教育相談員	瀧沢 絵里	区教委派遣
心の教職員	畑山咲野花	新規採用
図書職員	(未 定)	採用中

4月30日の離任式に、改めてご来校いただきます。

## <対面式について>

4月9日(金)の2・3校時を使って、対面式を行いました。感染防止対策として、1年生はアリーナに集合してもらい、2・3年生は、登壇者のみ出番に、体育館に登壇しました。他の2・3年生は、教室からオンラインで対面式の様子を見守る形式をとりました。

### プログラム

- 1 開式の言葉
- 2 歓迎の言葉
- 3 生徒会・専門委員会について
- 4 学校生活について  
(休 憩)
- 5 部活動の決まりについて
- 6 部活動紹介
- 7 お礼の言葉
- 8 閉会の言葉

